



ウリカエデ [瓜楓]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ムクロジ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い
雌雄異株、まれに同株

小柄の葉の形状は分裂しないものから、3裂、5裂するものまで変化に富み、秋には黄葉～紅葉する。樹名は幹肌がマクワウリに似て緑と黒の縞模様になることに由来。雌雄異株のことが多いが区別なく流通する。東北南部以南の山地に自生。



緑葉



花



幹



実

Memo

よく似た名前のウリハダカエデは、幹肌は似るが葉は大きく、樹高も高くなる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実								■					
紅葉・黄葉											■		
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■ (春先の活動が早いいため2月上旬までがよい)											

好みの環境				
日 当 り	陽	○	○	陰
土 壌	乾	○	○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○	○	○		

ポイント

自生地は、やや乾燥する明るい山地。自生地を反映した管理がお薦め。鬱蒼（うっそう）としないよう枝抜き剪定にて樹形を維持したい。明るい場所では黄葉～紅葉もより美しくなる。

剪 定

剪定は本来の樹形を生かす枝抜き剪定がお薦め。山地に自生している姿を維持して風情を楽しみたい。

病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けることがある。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。

呼べる鳥



[イカル](#)・[シメ](#)・[カワラヒワ](#)